

## 令和4年度事業報告書

公の施設名称	友愛の家
施設の設置目的、 役割	障がい者及び障がい児の福祉を総合的に増進する施設
施設の所在地	岡崎市欠町字清水田6番地3
施設規模	敷地面積：28,740.27㎡ 建物面積：2,575.18㎡
指定管理者	名 称：岡崎ウェルフェアサポート株式会社 所在地：岡崎市日名中町6番地1 代表者：代表取締役 澄川 弘人
指定期間	平成30年4月1日から令和16年3月31日まで

## 1 事業の実施状況

## (1) 実施状況

## ●講座

## ①定期講座

## 【文化講座】

講座名	実施回数	利用人数(延べ)
こころ落ち着く書道①	10	86
こころ落ち着く書道②	11	90
こころ落ち着く書道③	12	76
こころ落ち着く書道④	12	87
季節を感じるいけばな①	11	84
季節を感じるいけばな②	12	115
実用筆ペン①	12	49
実用筆ペン②	12	73
子どもペン習字①	10	23
子どもペン習字②	11	35
めざせ美文字ペン習字①	12	80
めざせ美文字ペン習字②	12	79
めざせ美文字ペン習字③	12	103
色鉛筆アート①	12	66
色鉛筆アート②	12	55
パステルNAGOMIアート	12	76

はじめてのパッチワーク	24	166
フラワーアレンジメント	12	87
季節のおりがみ	12	76
やさしいおりがみ	12	57
季節の絵手紙	12	98
はじめての絵手紙	12	91
楽しい絵手紙	12	87
たのしい将棋	11	80
水彩画	12	94
紙バンドで編むエコクラフト①	12	118
紙バンドで編むエコクラフト②	12	108
やさしいあみもの①	12	79
やさしいあみもの②	12	101
楽しい切り絵①	12	53
楽しい切り絵②	12	94
俳句入門	12	44
大人のぬりえ	12	80
絵画と造形	12	73
こころを伝える筆文字①	12	62
こころを伝える筆文字②	12	103
和紙で彩るちぎり絵	12	86
友愛短歌	11	65
ちぎるこねるくっつける陶芸	12	87
一から学ぶ英会話	23	63
チャレンジ英会話	24	104
パソコンを楽しもう	23	148
演歌の花道カラオケ①	12	86
演歌の花道カラオケ②	12	81
演歌の花道カラオケ③	12	73
基礎から学ぶカラオケ①	11	63
基礎カラオケ学ぶカラオケ②	11	61
こころはずむ合唱	12	94
創作締め太鼓①	12	102
創作締め太鼓②	12	97
うたごえサロン	12	74
ヤンヤン歌うカラオケ①	12	62
ヤンヤン歌うカラオケ②	12	82
eスポーツを楽しもう①	11	48
eスポーツを楽しもう②	11	13
ウキウキ音楽隊	12	101

やさしく吹くオカリナ	11	72
音色を楽しむハーモニカ	11	18

【スポーツ講座】

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
イスに座ってできるやさしいヨガ	12	116
健康1!2!3!	10	97
みんなで上達ダーツ	11	112
3Bスマイル体操①	12	84
3Bスマイル体操②	12	68
元気ハツラツ体操	11	122
リラックス太極拳①	12	92
リラックス太極拳②	12	109
リフレッシュピンポン①	12	82
リフレッシュピンポン②	12	80
歌謡曲で踊るはじめてフラダンス	11	97
楽しく踊ろうダンス	11	171
健康フラダンス	11	41
かっこよくレッツダンス	23	191
楽しくレッツダンス	23	308
キッズダンス①	22	205
キッズダンス②	22	196
よさこいダンス	12	187
スポーツウェルネス吹矢①	12	71
スポーツウェルネス吹矢②	12	66
やさしい健康体操①	11	139
やさしい健康体操②	12	137
リンパを開いてストレッチヨガ①-A	12	81
リンパを開いてストレッチヨガ②-A	12	72
リンパを開いてストレッチヨガ①-B	12	70
リンパを開いてストレッチヨガ②-B	12	80
サウンドテーブルテニス	12	31
わくわくレクリエーション	11	71
フライングディスク	10	144
親子ふれあい体操①	0	0
親子ふれあい体操②	7	11
ゆうあい体操	5	87
ゴーゴボウリング	12	83
脳トレ&笑いヨガ①	12	97
脳トレ&笑いヨガ②	12	92

バスケットボール	11	154
サッカー	11	96
大人のバドミントン	12	49
こどもバドミントン	12	83
バドミントン	12	131
レクレーションポッチャ	12	148

## ②自立支援講座

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
視覚障がい者 iPhone 講座	12	36
教えて理学療法士さん	4	21
精神障がいおしゃべり会	5	11
聴覚障がい者生活講座	4	20
男の身だしなみ	1	5
メイク	3	19
おかねのかぞえかた	3	18
高次脳機能障害	3	15
クッキング	6	20

## ③教養講座

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
防災ゲームをしてみよう	4	10
防災講座	1	12
写経	2	21

## ④支援者スキルアップ講座

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
楽しい手話（前期）	11	86
楽しい手話（後期）	11	95
仕事と生活に活かすパソコン	21	158
親のホッと一息クラフト講座	11	52
バランスボール	10	90
話し方講座	12	53
学びはじめの算数	1	8

## ②短期・単発講座

### 【文化講座】

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
もっとPCを学びたい	1	8
ハワイアンリボンレイでリースを作ろう	1	8

初夏の寄せ植え	1	12
写経	2	21
ぬりえやろまい	2	3
ハーバリウムボールペン講座	1	6
ハロウィンリース講座	1	9
秋を楽しむ寄せ植え	1	12
来春まで楽しむ寄せ植え	1	17
クリスマスリース講座	1	6
花いっぱいの寄せ植え	1	19
春のつまみ細工講座	1	10

【運動講座】

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
仕事帰りのリフレッシュヨガ①	12	58
仕事帰りのリフレッシュヨガ②—A	12	103
仕事帰りのリフレッシュヨガ②—B	12	34
腰痛予防のためのヨガ	10	57

⑤ボランティア養成講座

講座名	実施回数	利用人数（延べ）
ボランティア養成講座	1	2

○障がい別講座利用者数（延べ）

身体障がい	知的障がい	精神障がい	難病等	障がい児	支援者
4,199	2,606	438	83	758	1,384

●イベント

開催日	イベント名	実施回数	利用人数（延べ）
4/23,5/28,6/25 7/23,8/27,9/24 10/22,11/26 12/24,1/28 2/25,3/25	レクリエーションボッチャしま せんか	12	138
4/29	レクリエーションボッチャ春の陣	1	12
10/30	レクリエーションボッチャ秋の陣	1	10
4/13,5/25,6/22 7/27,8/24,9/28 10/26,11/23, 12/28,1/29	みんなの食堂	12	611

2/22,3/22			
4/23,5/1,6/5,7/3 8/7,9/4,10,2 11/6,12/4,2/5 3/5	ボランティア部	11	43
5/29	さつまいもの苗植えよう	1	9
6/29	学びはじめの算数	1	22
10/30	いも掘り	1	20
4/30	こども映画上映会	1	20
3/11	親子で映画鑑賞会	1	73
8/30,11/29, 3/29	16mm映画鑑賞会	3	33
4/13,5/11,6/8 7/13,8/10,9/14 10/12,11,9 12/14,1/11, 2/8,3/8	懐かしの映画鑑賞会	12	48
5/29	友愛eスポーツ大会	1	7
5/31	チーム対抗eスポーツ大会	1	10
7/3	聞こえない悩み解決へ	1	8
7/31	モルック体験	1	10
7/30	友愛謎解きゲーム	1	79
7/29,3/30	ひとりカラオケマラソン	2	31
7/10	福祉の村夏まつり（共催）	1	1563
10/29	ハロウィンイベント	1	320
1/29	友愛まつり	1	352
2/23	しいたけ収穫体験	1	18

## （２）事業実施に対する自己評価

1日4講座以上、延べ100種類を超える講座を実施した。令和4年度は新規講座の実施、人気講座の拡張、不人気講座の縮小等、講座の見直しを実施した。前年度と比較して文化講座を1講座増やし58講座、スポーツ講座は新規講座を2講座増やし41講座開催した。支援者スキルアップ講座では親のホッと一息クラフト講座など7講座を開催し、延べ542人の受講があった。短期・単発講座ではヨガ講座を開催し、延べ252人が受講し好評だった。

また、イベントに関しては、年間67回開催することができた。特にレクボッチャのスポーツイベントを14回、みんなの食堂を12回開催して大勢の方々に参加していただくことができた。新規の企画としてハロウィンイベントなども好評だった。今年度の実績を基に、受講者のニーズに合った講座とイベントを企画し、充実した地域活動支援センター事業を実施していく。

## 2 施設の利用状況

### (1) 利用状況

#### ①来館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
5,762	5,898	6,048	7,241	5,393	5,318	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	69,618
5,760	5,449	5,331	5,383	5,646	6,389	

#### ②各部屋利用状況(件数)

	講座	イベント	障がい者 団体	障がい者	一般利用者	管理事業者	合計
活動室1	332	13	36	5	10	23	419
活動室2	398	8	3	5	0	4	418
活動室3	27	10	17	74	0	4	132
多目的室	348	27	86	15	0	41	517
合計	1,105	58	142	99	10	72	1,486

・障がい者団体…連合会関係      ・障がい者…その他障がい者団体      ・管理事業者…行政関係事業等

### (2) 利用状況に対する自己評価

新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、延べ69,618人の方に来館していただくことができた。令和3年度と比較して4,155人増加した。7月は福祉の村夏まつりを共催で開催したため来館者が増加した。1月は友愛まつりを開催したが利用件数は伸びなかった。

また、部屋の利用状況に関しては、講座での利用が最も多く、次いで障がい者団体の会議等で使用することが多かった。令和3年度と比較して開館件数は184件増加したが、会議等はオンライン会議が増えたことにより、伸びがなかった。一般利用者の貸館件数を伸ばすために、広報活動等を通して利用拡大に努める。

## 3 収支状況

### (1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額(円)
収 入	指定管理料収入		82,299,783
	利用料金収入	貸館利用料、印刷室利用料等	210,640
	事業収入	講座材料費等	58,400
	その他収入	自動販売機、売店等に関する収入	0

収入 計			82,568,823
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、 修繕費、清掃等委託料、保険料等	46,587,617
	(うち修繕費)	※精算項目	1,340,900
	事業費	事業に係る経費	10,276,656
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	25,704,550
支出 計			82,568,823
差 引			0

## (2) 収支状況に対する自己評価

指定管理料については、想定通りであった。利用料収入については、貸館収入、コピー収入が想定を上回った。

職員を厚めに配置したが、人件費は想定以内に抑えることができたが、故障した機の購入、防犯カメラのHDD交換、防犯灯の交換、多目的トイレの壁面タイルの交換等で修繕費が想定を上回ったが、全体的には想定通りだった。

以上の事より、安定的な収支を確保できた。

## 4 利用者アンケート結果

### (1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
2022年8月、2023年2月に 実施(2回)	172人	講座利用者に対して実施。

### (2) アンケート結果概要

#### 1. 本人(利用者様)の性別・年齢

男性：64 女性：84 記入無：24

10歳以下：11 10代：19 20代：16 30代：9 40代：18

50代：23 60代：12 70代以上：40 記入無：24

#### 2. 講座の種類は満足して頂けていますか

満足：161 あまり満足できない：0 記入無：11

#### 3. 新しく開催を希望する講座はありますか

ある：52 ない：91 記入無：29



4. 講座について見直しを希望する点がありますか

ある：27 ない：116 記入無：29

5. 講座の講師の教え方はいかがですか

良い：160 あまり良くない：1 記入無：11

6. 職員のあいさつや言葉遣い、対応などは丁寧でわかりやすかったですか

良い：161 あまり良くない：4 記入無：7

7. 清掃や整理整頓が行き届き、気持ちよく利用できましたか

良い：164 あまり良くない：0 記入無：8

8. ポスターやチラシなどの掲示物は読みやすかったですか

良い：154 あまり良くない：2 記入無：16

9. 建物や備品で直してほしい箇所がありますか

ある：16 ない：140 記入無：16

10. 貸館について、今後施設の貸館を利用する予定はありますか（1月のみ実施）

はい：27 いいえ：65 わからない：65 記入無：15

**(3) アンケート結果に対する自己評価**

講座については、概ね満足していただいているとの結果となった。また3割の方が新しい講座の開催を希望している。人気がある講座は回数を増やしてほしいなどの意見があり、利用者の方のニーズを踏まえた講座を反映していく。

講師や職員の対応についても、良い評価をいただいたが、あまり良くないと回答された方々の意見を真摯に受け止め、改善していく。

清掃など維持管理については、概ね良い評価をいただいた。建物や備品の改善については頂いた意見を参考に対応が可能な意見については改善していく。

貸館については、利用予定がない方が多いため周知不足を感じている。安心して貸館を利用していただけるよう、声かけやパンフレットの配付など広報活動に努めていく。

**5 その他自己評価**

**(1) 利用者へのサービスに対する自己評価**

総合受付には、常時1名以上の職員を配置し、磁気ループ、拡大鏡、コミュニケーションボード、筆談ボード等を設置し、様々な障がいの方に対応できるよう配慮した。

また、1日4講座以上を実施し、各講座に1名以上の職員がサポートに入り、活動の補助を行った。その際、利用者の方がスムーズに活動できるよう心掛け、笑顔で明るい雰囲気

気で参加できるよう努めた。また、イベントの情報を玄関入り口の掲示板に表示することにより、常に最新の情報をご利用者に提供した。

交流スペースでは、聴覚障がい者用情報受信装置（アイ・ドラゴン）を設置し、より快適に過ごせるように配慮した。図書コーナーの図書は定期的に入れ替えを行い図書の充実を図った。また21種類の体験キット（ゲームやパズル等）の貸出を行い、より多くの方々に利用していただけるよう努めた。利用者のニーズに応じて体験キットを増やしていく。

## **（２）利用者のニーズ把握に対する自己評価**

年２回（８月、１月）のアンケート調査を実施し、ニーズの把握に努めた。また、ご意見箱を常設し、貴重なご意見がよせられた。よせられたご意見を参考に、施設運営に反映させた。

## **（３）苦情対応等に対する自己評価**

法人の苦情解決規程に基づき、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を任命し、第三者委員会を設置している。

苦情があった場合は、苦情受付初期対応マニュアルに沿って迅速かつ丁寧に対応した。また、ご意見箱を設置し、苦情に繋がる意見に対しては、一定期間その回答を掲示板に掲示し、周知するとともに、サービスの質の向上に努めた。